

令和4年度 第25回幼小中一貫教育研究会

【研究開発課題】

高度に競争的でグローバル化された多様性社会に適応するために求められる、3つの次元(躍動する感性・レジリエンス・横断的な知識)の基礎となる資質・能力を育成する幼小中一貫教育カリキュラムの研究開発(第4年次)

文部科学省 研究開発学校指定校

新領域「光輝(かがやき)」を中心とした幼小中一貫教育

多様性社会の中で『生きて働く力』を育む

—12年間の一貫教育カリキュラムを中心として—



12年間で育成する「多様性社会の中で『生きて働く力』」

躍動する感性	レジリエンス	横断的な知識
<ul style="list-style-type: none"> 人間味溢れる豊かな感覚 自ら学ぼうとする姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く取り組む力 コラボレーションする力 複眼的に思考する力 	<ul style="list-style-type: none"> 知識と知識を関連付けながら深く追究する力 論理的に問題を解決する力

参加費 学生 1,000 円 一般 2,500 円

※各分科会 30名(計120名)限定 (参加申込者が定員より多い場合は抽選となります)



令和4年 12月3日(土) 対面形式での開催



広島大学附属三原幼稚園・小学校・中学校

後援 広島県教育委員会・三原市教育委員会

● 「光輝(かがやき)」実践の紹介 ●

幼小接続期(幼稚園・1年・2年)

本部会では、子どもたちの思いや願いを大切にしたい教師のまなざしや関わり方の接続が重要であると考えています。今年度は、新領域「光輝(かがやき)」及び「光輝(かがやき)視点の保育」を通して、幼小を円滑に接続する活動と単元を開発することを重点目標としています。

今回公開するきく組(年長)では、子どもたちの興味・関心を中心に、園児同士が自然に関わり合い、楽しみながら遊びに没頭する姿をめざします。(年長)

また、2年生では、生活科での学習や経験をもとに、「これがやりたい!」という思いや願いを原動力として、粘り強く何度も試行錯誤しながら生き生きと活動に取り組む姿をめざします。(2年)

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 渡邊 巧先生

転換期(3年・4年)

転換期の子どもの特性を踏まえ、幼小接続期から小中接続期へのつながりも意識した単元開発に取り組んでいます。今年度は、子どもたちの思いや願いと教師のねらいを融合させ、3年生「三原楽しみ文化祭」、4年生「HAPPY大作戦」の学習を進めています。

今回公開する3年生は、三原の文化を知らせてみんなを楽しませるために、どんなことをしたらよいかを考えて話し合い、自分たちがやりたいことの実現に向けて準備を進めます。その中で、友達と協力しながら自ら進んで取り組んだり、試行錯誤しながら最後まで粘り強く取り組んだりする力を育てていきます。

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 鈴木 由美子先生

小中接続期(5年・6年・7年)

小学校での学びを中学校へつなげる視点として、「子ども自身が学び方を学ぶこと」を大切にしています。小学校高学年では、学年全体でのテーマ学習を通して探究のプロセスを経験から学び、7年生のグループ学習では、子どもたち自身が探究のプロセスを主体的に回すことをめざしています。

今回公開する6年生は、「平和」をテーマに主に複数のプロジェクトを立ち上げ複眼的に思考することを通して、平和の本質についてとらえ、自己の生き方と照らし合わせてエージェンシーを育成することをめざしています。

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 山内 規嗣 先生

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 深谷 達史 先生

義務教育完成期(8年・9年)

8年生は「共に生きる」、9年生は「大志を抱け」をテーマに、各自が問いを見つけ、解決していく「個人探究学習」を2年間通して行います。

公開する8年生の単元では、これまでの道徳、特別活動そして各教科の学びを自ら活用しつつ、本学校園の信条である「自ら伸びよ」「人のために尽くして感謝」につなげながら、3つの次元「躍動する感性・レジリエンス・横断的な知識」を高める集大成の単元となります。課題設定時の充実と共に、取組の過程における他者との対話を通して、自分自身のこれからの生き方を考える学びをめざします。

講師 広島大学大学院人間社会科学研究科教授 児玉 真樹子 先生

● 申し込みについて ●

①参加申込

- 申込フォームよりお申し込みください。
- 締切11/18(金)

②抽選について

- 抽選の場合につきましては、当選結果を11/22(火)にメールにてお知らせ致します。
- 詳しい内容につきましては研究会専用HPをご覧ください。

③研究会当日

- 当日は、お申込みをされた分科会のみのご参加となります。保育・授業公開、協議会等がございます。

申込はこちら



11/22(火)までに結果メールが届かない場合はお知らせください。また、お申し込み後は、迷惑メールボックスも確認していただきますようお願いいたします。

研究会HPはこちら



今年度の研究会は、感染症対策の一環として、

①タイムテーブルを分科会ごとに、ずらして実施

②参加人数の上限を設けての開催(参加者は抽選にて決定)

の2点の対策を実施いたします。参加を希望される方には、ご不便をおかけしますが、御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。なお、申込をされた方で当日体調が悪くなった場合は、参加をお控えいただきますようお願いいたします。

パソコンからはこちらからも参加を受け付けています <https://www.ac-mihara.com/kenkyu>

これまでの研究開発の歩みを載せた冊子も発売中です。社会的自立の基礎となる資質・能力及び態度価値観を育成する取組について記載しております。ぜひご覧ください。

「幼小中一貫教育で育む資質・能力—自ら伸びる子どもを育てる—」(ぎょうせい)2000円+税



広島大学附属三原幼稚園・小学校・中学校

〒723-0004 広島県三原市館町2丁目6番1号

TEL 0848-62-4642 (幼) TEL 0848-62-4238 (小)

TEL 0848-62-4777 (中) FAX 0848-60-0121 (共)

詳細は本学校園 HP URL https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara

広島大学附属三原 検索

日程

【幼小接続期】※講演会についてはオンデマンド配信を致します。

8:30-8:50	9:00-9:50	10:00-10:45	10:45-11:00	11:00-12:00
基調提案 (会場:遊戯室)	保育公開 (保育室・園庭)	授業公開 (2-1教室)	移動・休憩	協議会 (会場:遊戯室)

【転換期】

8:30-8:50	9:00-9:45	9:45-10:00	10:00-11:00	11:15-12:15
基調提案 (会場:小学校体育館)	授業公開 (小学校体育館)	休憩	協議会 (会場:小学校体育館)	講演会 (会場:小学校体育館)

【小中接続期】

8:30-8:50	9:00-9:45	9:45-10:00	10:00-11:00	11:15-12:15
基調提案 (会場:新館講義室)	授業公開 (新館講義室)	休憩	協議会 (会場:新館講義室)	講演会 (会場:小学校体育館)

【義務教育完成期】※講演会についてはオンデマンド配信を致します。

9:30-9:50	10:00-10:50	10:50-11:00	11:00-12:00
基調提案 (会場:中学校体育館)	授業公開 (中学校体育館)	休憩	協議会 (会場:中学校体育館)

研究保育・授業

分科会/会場場所	保育・授業名	保育・授業者	
【幼小接続期】 会場:遊戯室 会場:2年1組	実践名	ちからをあわせてやってみよう(年長)	中山 美充子
	特徴	遊びの中で、目的に向かって自分でできることを見つけたり友達と考えを出し合ったりしながら、一緒にやってみることを楽しみます。	
	単元名	あつまれ!2年生の森!Part2(2年)	梅野 栄治
	特徴	「野菜」「花・木」「自然の森」「博物館」の4つのプロジェクトがそれぞれに試行錯誤しながら、やりたいことの実現をめざします。	
【転換期】 会場:小学校体育館	単元名	三原の文化でみんなを笑顔に 「つくろう!わたしたちの三原楽しみ文化祭」(3年)	渡邊 大貴 杉川 千草
	特徴	三原の文化について地域の人々から学んだことを生かして、自分たちの力で、みんなを楽しませるための祭りをつくります。	
【小中接続期】 会場:新館講義室	単元名	平和とは何か?わたしたちはどう生きるか? 「わたしの平和宣言」(6年)	住田 哲太郎 坂田 豊
	特徴	平和について複眼的に思考することを通して、平和な社会の担い手の一人として、広島で育った自分の生き方を見つめなおします。	
【義務教育完成期】 会場:中学校体育館	単元名	共に生きる探究学習 —他者との協働を通じた自己認識の省察—(8年)	西村 尚久
	特徴	探究学習導入期において、価値観の異なる他者との協働を行い、複眼的に思考する力を育てていきます。	

指導助言

分科会	指導助言者
幼小接続期	広島大学大学院人間社会科学研究科 渡邊 巧 先生
転換期	広島大学大学院人間社会科学研究科 鈴木由美子 先生
小中接続期	広島大学大学院人間社会科学研究科 山内 規嗣 先生
	広島大学大学院人間社会科学研究科 深谷 達史 先生
義務教育完成期	広島大学大学院人間社会科学研究科 児玉真樹子 先生

● 講演会 ●

千葉大学 名誉教授

天笠 茂 先生

演題:「校種の枠組みを超えて子どもたちの学びを創るとは
～光輝(かがやき)の取組をもとに～」



今年度は、感染症対策として、タイムテーブルを実践発表/分科会ごとにずらして開催いたします。

また、参加人数に上限(最大30人)を設けて実施します。

そのため、講演会を直接お聞きになることができない方もいらっしゃいますが、お申し込みをいただきました方限定で、オンデマンド配信ができるように調整いたします。

御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

